

森 淳一

- 1965 長崎県生まれ
 1994 東京芸術大学美術学部彫刻科卒業
 1996 東京芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了
 2016-2017 文化庁芸術家在外研修員としてイタリア・ミラノ滞在
 神奈川県在住

個展、二人展

- 2022 「象印 OJUN+ 森淳一」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2018 「山影」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2015 「森淳一×宮寺雷太」 Neuro Tokyo、東京
 2014 「tetany」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2011 「trinitite」 ミヅマアートギャラリー、東京
 2009 「痙攣子（けいれんし）」 (OJUN, 森淳一) ミヅマ・アクション、東京
 2008 「minawa」 void+、東京
 2007 「シリーズ.彫刻//新時代 vol.1」 日本橋高島屋美術画廊 X、東京
 2005 「shade」 エキシビジョン・スペース東京国際フォーラム
 1998 ギャラリー山口、東京

グループ展

- 2023 「Art Collaboration Kyoto」 国立京都国際会館
 2020 「PUBLIC DEVICE—彫刻の象徴性と恒久性」 東京芸術大学美術館陳列館
 「Uninterrupted Wander—不断の彷徨」 ミヅマアートギャラリー、東京
 「DOMANI・明日 2020：傷ついた風景の向こうに」 国立新美術館、東京
 2018 「アトリエの末裔 あるいは未来 #EXTRA」 旧平櫛田中邸、東京
 「ビーナスを綴じる」 アートコンプレックスセンター、東京
 2015 「第10回 アトリエの末裔 あるいは未来展」 東京芸術大学大学美術館陳列館、
 旧平櫛田中邸、東京
 「MOT コレクション 戦後美術クローズアップ」 東京都現代美術館
 2014 「高島屋 幻想博物館」 日本橋高島屋、東京ほか大阪、京都等5会場を巡回
 「第9回 アトリエの末裔 あるいは未来展」 旧平櫛田中邸、東京
 2013 「LOVE 展 アートにみる愛のかたち—シャガールから初音ミク」 森美術館、東京
 「コレクション2 戦後の彫刻：素材という観点から」 国立国際美術館、大阪
 「第8回 アトリエの末裔 あるいは未来展」 旧平櫛田中邸、東京
 2012 「アートフェア東京 2012 シャッフルII」 東京国際フォーラム展示ホール

- 「第7回 アトリエの末裔 あるいは未来展」旧平櫛田中邸、東京
- 「ジパング展—沸騰する日本の現代アート」新潟県立万代島美術館、高崎市美術館、群馬、秋田県立近代美術館を巡回 (-2013)
- 2011 「ジパング展—31人の気鋭作家が切り拓く、現代日本のアートシーン。」日本橋高島屋、東京
ほか大阪、京都を巡回
- 「伝統と現代展」東京芸術大学大学美術館 陳列館
- 「MOT コレクション サイレント・ナレーター それぞれのものがたり」東京都現代美術館
- 「彫刻の時間—継承と展開」東京芸術大学大学院美術館
- 2010 「AN10 - MOT アニュアル 2010 : 装飾」東京都現代美術館
- 「TDW-ART ジャラパゴス展」東京デザイナーズウィーク
- 「126 POLAROID -さよならからの出会い-」横浜美術館アートギャラリー、神奈川
- 2009 「第1回所沢ビエンナーレ美術展 引込線」西武鉄道旧所沢車両工場、埼玉
- 「未知への投擲」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2008 「ピクニックあるいは回遊」熊本市現代美術館
- 2007 「アテンプト」カスヤの森現代美術館、神奈川
- 2006 「ジュエリーの今：変貌のオブジェ」東京国立近代美術館工芸館、東京
- 「THE RINGS II -too decorative-」エキシビジョン・スペース東京国際フォーラム
- 2005 「石の思考展」東京芸術大学大学美術館 陳列館
- 2004 「ポーラ新鋭展」ポーラミュージアム アネックス、東京
- 「interdependence. -Cのかたち-」南有馬、長崎
- 「Foolish」SPACE FORCE、東京
- 2003 「彫刻の身体」東京芸術大学大学美術館 陳列館
- 2001 「FLAGSHIP 2001 Tour」エキシビジョン・スペース東京国際フォーラム
- 1999 「拡張する美術'99」茨城県つくば美術館
- 1997 「空間の変容」東京芸術大学芸術資料館 陳列館

パブリックコレクション

東京都現代美術館

国立国際美術館、大阪